

## ぴあは、全国の伝統行事等の保存会を支援します

### 文化庁補正予算事業

## 「地域の伝統行事等のための伝承事業(公開支援)」において 「新型コロナ対策に対応したチケット発行/入場管理システム」を提供 ～6/1(水)より、相談窓口を開設～

ぴあ株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:矢内廣)では、文化庁令和3年度補正予算事業である「地域の伝統行事等のための伝承事業(公開支援)」に参画いたします。全国の伝統行事や民俗芸能のイベント開催に際し、これまでのノウハウを活かし、「新型コロナ対策に対応したチケット発行/非接触入場管理システム」を提供することで、全国の伝統行事等の保存会をはじめとした団体を支援いたします。

現在、地域の伝統行事等は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、行事・イベント等の開催が困難となっています。今年度に行事を再開するための課題(地域における開催意欲低下、感染症対策のための費用増、担い手の練習不足など)に対し、(公社)全日本郷土芸能協会と、当社を含む技術提供団体5社が支援体制を構築しました。全国の伝統行事等の保存会をはじめとする行事・イベントの開催・運営に関わる団体が相談できる窓口を開設し、デジタル技術、映像配信等の技術提供を行うことにより、行事・イベントの公開を支援する事業です。

本事業で支援する伝統行事等は、公募により、全国の保存会からの支援希望を受け付け、(公社)全日本郷土芸能協会での有識者会議等の審査によりに選定されます。当社は、その選定された団体・主催者に、支援メニューである「新型コロナ対策に対応したチケット発行/非接触入場管理システム」を提供します。

なお、6月1日(水)より、(公社)全日本郷土芸能協会により相談窓口が開設され、支援を希望する保存会等の団体から相談受付を開始いたします。

### 【「新型コロナ対策に対応したチケット発行/入場管理支援」の概要】

#### 1) 新型コロナウイルス感染症対策のためのチケット発行/非接触入場管理システム等を活用して 伝統行事等の開催当日の運営を支援し、適切な来場者の管理を実施します。

チケット発行/入場管理システムは、以下の4パターンから、祭事の運営方針・会場環境・規模等に  
応じて協議・決定します。

- ・パターン1 顔認証(\*1)+スマートフォン入場、紙チケット入場の併用
- ・パターン2 スマートフォン入場、紙チケット入場の併用
- ・パターン3 スマートフォン入場のみ
- ・パターン4 紙チケット入場のみ

対象となる行事等は、来場者 300 人以上で、収容人数管理が可能なものとなります。  
チケット販売・発行前の準備段階からの支援のため、相談から行事等の開催まで十分な期間が必要となります。

\*1 顔認証はワクチン接種／検査陰性情報の連携登録採用時に本人証明書事前登録により実施。

## 2) 会場の感染症対策の支援を行います。

- ① 会場計画(会場キャパシティ、観客動線、ゾーニング等)の検討支援とこれに伴う会場設営の補助を行います。
- ② 入場ゲート運営設計や備品配備(検温、消毒、チケットリーダー等)の支援・補助を行います。

私たちにとって、伝統行事を始めとした文化・芸術やライブ・エンタテインメントは、決して不要不急のものではなく、日々の生活になくてはならない、かけがえのないものです。コロナ禍を経験し、その大切さをより一層強く感じることとなりました。この 2 年という歳月の間に様々なダメージを受け、日本ならではの貴重な伝統行事も失われる危機に晒されています。当社のノウハウと知見が少しでも保存会の方々のお役に立てるのであれば、本事業及び伝統行事等の再開に向けて、可能な限りのバックアップをしてまいる所存です。

### 【相談窓口について】

本事業の支援を希望する伝統行事等の開催・運営に関わる関連団体の方は、本事業参画団体である「(公社)全日本郷土芸能協会」が設置する相談窓口まで、お問い合わせください。

問い合わせ URL : <https://dentou-koukai.jp/>

[報道関係のご取材窓口] ぴあ株式会社 広報室 TEL:03-5774-5294 E-mail:[koho@pia.co.jp](mailto:koho@pia.co.jp)